NEWS RELEASE

報道関係各位

2026 年 11 月 13 日

【導入事例】重井医学研究所附属病院がサーバー仮想化基盤を統合。24時間365日の監視や改ざん・削除を防ぐバックアップで安定運用とBCP強化を支える基盤を構築

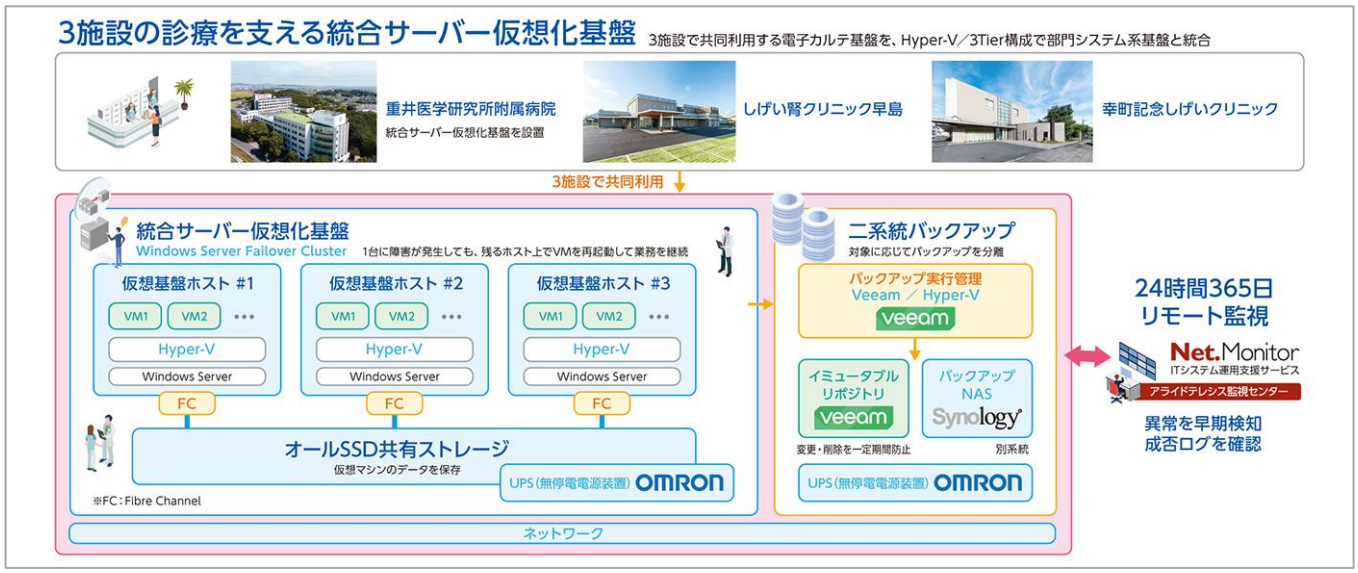
アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、社会医療法人創和会 重井医学研究所附属病院（所在地 岡山県岡山市、院長 真鍋 康二）において、当社の製品・サービスが採用されたことを発表いたします。



■事例の概要

岡山市の社会医療法人創和会 重井医学研究所附属病院は、関連する2つのクリニックと共同利用する電子カルテ系と部門システム系のサーバー仮想化基盤を刷新・統合しました。従来は2つの基盤に分かれており、電子カルテをはじめとする各システムの画面表示の遅延に加え、監視やバックアップを統合的に管理できないことが課題でした。そこで導入・運用コストと将来の拡張性を考慮し、Hyper-V／3Tier構成を採用。3台のホストサーバーによる冗長設計、仮想基盤向けとその他システムに分けた二系統のバックアップ、改ざんを防ぐイミュータブル化、24時間365日の運用監視を組み合わせました。電子カルテや関連システムの操作性を向上させるとともに、「自分たちで守るしかない」という危機意識のもと、平時からの監視と迅速な復旧を支える運用基盤を整備しました。

＜統合サーバー仮想化基盤イメージ図＞



■導入の背景と課題
・サーバー仮想化基盤の動作遅延
・院内での監視業務の負担
・分散したバックアップ管理

■採用の決め手
・コストと拡張性を両立する Hyper-V／3Tier 構成
・24 時間 365 日の運用監視体制
・二系統バックアップとイミュータブル化

■導入後の効果
・電子カルテなどの操作性向上と画面表示の高速化
- 新たなサーバー仮想化基盤への刷新により、電子カルテなどの画面表示を高速化
- 透析患者の一覧表示が以前の約10秒から2～3秒に短縮されるなど、システムの操作性を向上

・院内での監視負担を軽減
- 24時間365日のリモート監視サービス「Net.Monitor」により、サーバー仮想化基盤やネットワーク機器、バックアップの状態を継続的に確認できる環境を整備
- バックアップ処理の成否を日々確認できるほか、配線替え時に発生したループも数秒で検知するなど、院内での監視負担を軽減

・冗長設計やバックアップ、監視によるBCP強化
- 3台のホストサーバーによる冗長設計に加え、二系統のバックアップと仮想基盤向けバックアップ先のイミュータブル化により、障害やランサムウェア感染時の復旧に備えた環境を整備
- 24時間365日の監視と組み合わせ、異常の早期把握と復旧を支える体制を整え、BCPを強化

【お客様の声】

重井医学研究所附属病院
経営管理部 システム統括課
上田 進 様



サーバーへリモート接続して操作してもサクサク動くので、ノンストレスです。透析患者の一覧を表示するソフトも、以前は 10 秒ほどかかっていたのが、今は 2～3 秒で表示されるようになりました。
今回刷新した基盤を生かして、PHS に代わる医療機関専用スマートフォン、音声入力ツール、電子カルテシステムのバージョンアップなど、次の IT 施策も進めていきたいと思っています。

●導入事例記事はこちらよりご覧いただけます。https://www.allied-telesis.co.jp/case-list/shigei_hospital/

■導入した主な製品・技術
・運用支援サービス「Net.Monitor」
- ITインフラを24時間365日体制で運用監視
- 問題発生時は即時通知と一次切り分けにより、迅速な対応を支援

・サーバー仮想化基盤「Hyper-V」(Microsoft)
- Windows Serverに標準搭載され、仮想マシンの作成・管理・実行を可能にするハイパーバイザー技術
- サーバーの仮想化・統合により、ハードウェア資源を有効活用し、IT運用の効率化を支援

・バックアップ製品「Veeam Backup & Replication」(Veeam)
- 仮想・物理・NAS・クラウドの各環境で効率的かつ信頼性の高いバックアップと復元を提供
- イミュータブルなリポジトリにより、保存後のデータの改ざん・削除を一定期間防止

【社会医療法人創和会 重井医学研究所附属病院 様について】
血液浄化療法を中心に、生活習慣病や消化器疾患、小児の一般診療・発達支援、透析に関する血管の外科治療まで幅広い医療を提供している。高度急性期病院と連携し、地域包括医療病棟・地域包括ケア病棟や訪問看護ステーションを通じて地域の健康と暮らしを支える。地域の介護施設との連携も強化して、高齢者救急の受け入れにも努めている。「生きることの尊さと健康であることの幸せを、すべての人と共に」という理念のもと、地域医療の中核を担う医療機関として、地域の皆さまに寄り添い、信頼される医療を実践している。

所在地…岡山県岡山市南区山田2117
院長…真鍋 康二
開設…1979年
病床数…198 床
標榜診療科目…21 科
URL…https://www.shigei.or.jp/smrh/intro/overview/

今後もアライドテレシスはお客様の快適なネットワーク環境のご支援が出来るよう、幅広い製品ラインナップ、様々な課題を解決する最新技術とサポートサービスをご用意してまいります。

注）記載事項は 2026 年 11 月現在の内容です。最新の情報は当社ホームページをご覧ください。
注）記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>
E-Mail:info@allied-telesis.co.jp
https://www.allied-telesis.co.jp

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>
マーケティングコミュニケーション部
Tel: 03-5437-6042 E-Mail:pr_mktg@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社　　東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル